つくば市長 宛て

(つくばR8地域活性化プランコンペティション2020推進事務局扱)

# 応募申請書 (地域ぐるみ活動創生コース) (稼げる地域づくり創生コース)

団 体 名 株式会社〇〇 (個人の場合は不要)

住 所 <mark>茨城県つくば市〇〇</mark> (団体の場合、団体住所)

氏 名 つくば 太郎

印

「つくばR8地域活性化プランコンペティション」について、下記の関係書類を添えて 応募します。

記

- 1. エントリーシート (様式2)
- 2. 誓約書及び同意書(様式3)
- 3. 事業計画書(様式4)
- 4. 収支計画書(様式5)
- 5. 担当者名簿(様式6)
- 6. スケジュール(様式7)
- 7. プレゼンテーションボード (A3版1ページ)
- 8. その他(任意) プランの実現性・有効性を示す資料、事業に使用する土地の使用承諾書等

# エントリーシート

## 1. 応募者基本情報

7 II +		カブシキガイシャ 〇〇			
スリッガ ナ 応募者名		株式会社〇〇			
(団体の場合、団体名)					
フリガナ <b>代表者</b>		ツクバ タロウ			
		つくば 太郎	構成員数	10 名	
応募者種別 (該当するものに✔)		1:各種法人等 □ 民間企業 □ NPO 法人 □ 公益法人(社団法人・財団法人) □ その他( 2:教育研究機関 □ 研究所 □ 大学研究室 □ 高等学校 □ その他( 3:□個人事業主 4:□その他( )			
所在地または住所 (通知文郵送先)		〒○○○-○○○○ <b>茨城県つくば市○○</b>			
	フリ ガナ <b>所 属</b>	エイギョウブ			
	(なしの場合、空欄)	営業部			
		ツクバ ジロウ			
連絡	フリ ガナ <b>氏 名</b>	つくば 次郎			
担当者	TEL	000-000-0000			
	E-mail	00-000-0000			
まちづくり・地域振興に 関連した実績がある場合 具体的に記入してください		20××年に○○において地域振興を目的とした○○事成果を上げた。また、20××年には○○により○○に	野業を実施し に貢献した。	,00という	

(様式3)

### つくば市長 宛て

(つくばR8地域活性化プランコンペティション 2020 推進事務局扱)

## 誓約書及び同意書

私は、「つくば R8 地域活性化プランコンペティション 2020 企画提案募集要領」の内容を確認したうえで、次の事項を遵守することを誓約・同意します。

#### 1. 資格要件

- つくば R8 地域活性化プランコンペティションに係る、以下の資格要件をすべて満たしていること。
- ・地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167条の4第1項に規定する者に該当しない者であること
- ・茨城県建設工事等請負業者指名停止措置要領(平成6年7月14日付け監第692号)又はつくば市 入札参加指名停止等措置要綱(平成6年つくば市告示第15号)に基づく指名停止等の措置を受け ていない者であること
- ・会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)に基づく再生手続開始の申立てをしていないこと
- ・茨城県暴力団排除条例(平成 22 年茨城県条例第 36 条)第 2 条第 1 号又は同条第 3 号に規定する 者でないこと
- ・採択された事業を円滑に遂行するために必要な組織、人員、資金等の経営基盤を有すること
- ・市税や都道府県税、所得税、法人税及び消費税等の滞納のない者であること

#### 2. 事業の実施

つくば R8 地域活性化プランコンペティションに申請したプランが採択された場合には、つくば市周辺市街地の活性化のための実証事業として、地域住民と協力・連携しながら実施すること。

### 3. 事業実施期間

採択された場合には、原則令和3年(2021年)2月末日までに実証事業を完了すること。

#### 4. 疑義等の決定

この「誓約書及び同意書」に定めのない事項で、疑義が生じた場合にはつくば市との協議により決 定すること。

#### 5. 秘密の保持

実証事業の実施により得た秘密を他人に漏らさないこと。また、実証事業において個人情報を取得する場合には、事前にその使途を明示し、目的外での使用を一切しないこと。その他、実証事業の実施において個人情報を得た場合には厳重に保管し、漏えいあるいは不正利用しないこと。

#### 6. つくば市の広報活動への協力

つくば市から周辺市街地の活性化に関する広報への協力の求めがあった時には協力すること。また、つくば市へ提供した情報に関しては、つくば市が広報活動を行う際に利用することに同意すること。ただし、いずれも事業の実施に支障をきたさない場合に限る。

#### 7. 事業実施に伴い生じた損害による経費の負担

事業の実施に伴い生じた損害は、全て自身が負担するものとすること。また、生じた損害に関してつくば市は一切の責任を負わないものとすること。

#### 8 事業内容の報告

実証事業に関して適宜、市へ進捗状況を報告するとともに、市が主催する会合で事業成果の報告を 行うこと。また、実証期間中に経過報告書を、実証期間満了後2週間以内に実績報告書を提出するこ と。

#### 9. 事業効果測定への協力

つくば市が実施する事業効果測定を目的としたアンケート調査などに協力すること。

#### 10. 賞金の取り消し

以下の事項のいずれか1つでも該当した場合は、賞金が取り消され、その返還を求められる場合があること。

- ・実証期間内に事業が実施されなかったとき。
- ・提出書類に虚偽の記載があったとき。
- ・申請者及び事業内容について、法令等に反することが認められるとき。
- ・その他不適切な行為があったと認められるとき。

以上の事項を遵守することに誓約・同意し、署名・捺印します。

署名年月日 令和2年(2020年) 〇月〇〇日

(団体名) 株式会社〇〇

(代表者名) つくば太郎



# 事業計画書

記入日:令和2年(2020年) 〇月〇〇日

1. 応募者名
株式会社〇〇
<del>体内芸性OO</del>
2. プラン名
3. 対象市街地
活性化を目指す R8 の市街地名をご記入ください。数に制限はありません。
例)北条・小田・大曽根・吉沼・上郷・栄・谷田部・高見原の8市街地
4. 実施場所
主な実施場所をご記入ください。対象市街地の活性化につながるものであれば、市内外を問いません。
例)都内の○○○○(商業施設)、○○駅前、R8 各地の○○を主な実施場所とする。
PAY THE TANK OF COMMITTEE AND THE PROPERTY OF
5. プランの目的
何のために、何を、どうやって実施し、どのような目標の達成を目指すのかをご記入ください。
6. プラン内容(プレゼンテーションボードではビジュアルを含めて効果的に表現してください。)

7. 収支計画
実証期間の収支計画について、様式第5号「収支計画書」にご記入ください。
8. 地域との連携
対象地域との連携について、どのような相手と何を目的に連携を図るのか、また連携することでど
のような効果を想定しているのかについてご記入ください。
9. 実施体制
プランの実施体制をご記入ください。(個人名等は様式第6号「担当者名簿」にご記入ください。)
10. プランの目標
事業展開による地域活性化に関する達成目標についてご記入ください。
1. NOW DIVING THE PARTY OF THE
11. 実施スケジュール
実証期間内のスケジュールについて概要をご記入ください。詳細は様式第7号「スケジュール」に
ご記入ください。

2021年2月末日 実証期間終了	
12. 実証期間満了後の事業展開について	
次年度以降の事業展開について現時点でのイメージをご記入ください。 ●0.5 日の日間について	
●2 年目の展開について	
●3年目の展開について	
●3年日の展開にういて	
● 4 年目以降の展開について	

## 13. 審査項目に関するアピールポイント

	評価視点:地域の新たな価値・魅力・賑わいを創り出すか。
価値創造性	
経済波及性	評価視点:地域経済の活性化に貢献するか。
	評価視点:地域の特性を考慮しているか。
地域適合性	地域との連携を図り地域振興の実現に貢献するか。
	評価視点:具体的で実現性の高い計画が立てられているか。
実現性	プランを実現できる体制の見込みや実績があるか。
	評価視点:実証期間満了後(2021年3月以降)の継続が見込めるか。
継続性	

## 14. 賞金以外で事業実施に必要とする支援

①必要なものに○を付けてください

広報・周知支援 HP・広報つくば等	地域との橋渡し	庁内関係各課の紹介	市有施設の貸出

②その他に必要な支援がある場合にはご記入ください。

# 収支計画書

**1. 収入** (単位:円)

名称	積算内容	金額
賞金	2,000,000 円×1件	2, 000, 000
例①自己資金	事業運営の経費:100,000円	100, 000
例②売上金	オリジナル商品の売上:1,000×400個	400, 000
例③売上金	使用料:20,000円/月×5枠×5ヶ月	500,000
	収入合計	3,000,000

2. 支出 (単位:円)

費目	積算内容	金額
例① 備品費	記録用機材購入費:50,000 円×2 機	100, 000
例② 人件費	イベントスタッフアルバイト代:900円/時間×400	360, 000
例③ 賃借料	拠点として回収する家屋の賃借料:30,000円/月×7ヶ月	210, 000
例④ 工事費	拠点改修費:詳細は別添の見積書のとおり	1,000,000
例⑤ 通信費	拠点の通信費:7,000円/月×5ヶ月	35, 000
例⑥ 電気代	拠点の電気代:15,000 円/月×5ヶ月	75, 000
例⑦ 報償費	商品開発に関するコーディネート代: 200,000 円×1点	200, 000
例⑧ 材料費	商品開発にかかる材料費:100,000円	100, 000
	商品の材料調達費(材料 A): 200 円×400 個	80,000
	商品の材料調達費(材料 B): 50 円×400 個	20,000
	商品の材料調達費(材料 C): 100 円×400 個	40,000
例⑨ 使用料	商品製造に必要な機材の使用料:20,000円×5日	100, 000
例⑩ 委託料	ロゴデザイン製作委託料:100,000円×1点	100, 000
	商標登録に関する委託費用:100,000円×1点	100, 000
例① 旅費	コーディネーターの旅費:往復 5,000 円×10 回	50, 000
例⑫ 需用費	チラシ (3500部) 印刷代:詳細は別添の見積書のとおり	50,000
	支出合計	2, 530, 000

※支出総額が賞金額を下回らないようにご注意ください。

## 3. 事業収支

470,000 円